

第 3 回 恩納村青少年陸上記録大会開催要項

- 1:趣 旨 スポーツをとおして、たくましい体と思いやりのある青少年の育成を図る。
- 2:主 催 恩納村青少年健全育成協議会
- 3:後 援 恩納村、恩納村教育委員会、恩納村スポーツ協会、恩納村子ども会育成連絡協議会
- 4:日 時 令和 7 年 8 月 31 日(日) 午前9時競技開始
- 5:会 場 恩納村立赤間運動公園【陸上競技場】
- 6:競技について

- ・競技規則については 2025 年度日本陸上競技連盟規則を準用する。
- ・出場選手は、村内に住所を有する児童生徒又は村立学校在籍児童生徒とする。
- ・競技種目は、次のとおりとする。

個人種目

- 【男子】 小学校 共通(4・5・6 年生対象)……100M
中学校 共 通……100M、走高跳、走幅跳、砲丸投
- 【女子】 小学校 共通(4・5・6 年生対象)……100M
中学校 共 通……100M、走高跳、走幅跳、砲丸投

団体種目

- 【男子】 チーム対抗リレー……4×100M(小学生の部・中学生の部)
- 【女子】 チーム対抗リレー……4×100M(小学生の部・中学生の部)
- ※部活、クラブ又は子ども会を基本とする。
- ※混合チーム(男女)を可能とするがその場合は男子の部で競う。
- ※混合チーム(小学生・中学生)を可能とするがその場合は中学生の部で競う。

砲丸投、走幅跳の試技は「2回」とする。

走高跳のバーの上げ方の基準について

種 目		練 習	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
走 高 跳	男 子	1.25M	1.30M	1.35M	1.40M	1.45M	1.50M	1.55M
	女 子	1.05M	1.10M	1.15M	1.20M	1.25M	1.30M	1.35M

※試技が残っている競技者全員の同意があれば、バーの上げ方の基準は適用されない。

7:出場種目について

- ・個人でエントリーできる種目は、トラック競技については「1 種目」まで、フィールド競技については「1 種目」(チーム対抗リレーは除く)までとし、最大 2 種目とする。

8:選手受付

- ・選手の受付は選手本人(保護者付き添い可)が行い、トラック、フィールド競技とも各種目の競技開始時刻 30 分前から受付を開始し、競技開始時刻 20 分前で締め切る。

9:競技時の服装

- ・競技時の服装はユニフォーム(学校の体育着可)とし、ゼッケンについては主催者で用意する。

10:表彰について

- ・表彰は行わず、選手氏名、種目、記録を印字した記録表を参加した選手に後日発送する。

11:安全対策や感染症対策について

- ・出場選手の保護者の皆さまには一週間前から健康観察の協力をお願いし、また、当日 37.5℃以上の発熱がある場合には参加を見送ること。
- ・フィールド内は、横切らないこと。
- ・投てき練習は設定しない。競技開始前の練習は、役員の指示に従うこと。
- ・競技場所への出入りは、誘導係の指示に従うこと。
- ・ケガ等については応急処置の範囲内で行い、救急搬送が必要な際には「金武地区消防衛生組合恩納分遣所」

へ搬送依頼を行う。(傷害保険は主催者で契約します。)

- ・競技については、選手個人で健康管理に注意し参加すること。
- ・競技開始前及び競技中は、雷注意報・大雨洪水警報等の気象情報に対して細心の注意をはらい、大会の運営を行う。ただし、注意報等以外で競技に支障がなければ、競技を続行するものとする。

12:その他の事項

- ・会場への選手の送迎については、代表者(保護者・コーチ)が行う。
- ・競技場内外の清掃、また競技場内に持ち込んだものについては、各自の責任のもとで待ち帰るなど十分配慮すること。
- ・大会に参加する児童生徒(選手、応援等)の行動等については、事故が発生しないよう十分配慮すること。
- ・競技に係るルールの確認等については、恩納村青少年健全育成協議会事務局(社会教育課内)に連絡ください。

13:選手名簿の提出について

- ・第1回提出日を令和7年8月1日(金)の午後5時までに恩納村青少年健全育成協議会事務局(社会教育課内)必着とする。
また申し込み後に選手変更や出場辞退が発生する場合は、変更提出日を令和7年8月8日(金)午後5時までとする。(大会要項を作成する必要があるため、期限厳守をお願いします。)

14: 代表者(保護者・コーチ)会議

- ・令和7年8月25日(月) 午後7時から 恩納村役場1階会議室(教育委員会向かい)
- ・今大会申し合わせ事項の調整(その日にアスリートビブスを配布する。)

注 意 事 項

1. 今大会は、原則として個人エントリーを基本とし選手の募集を行う。また、小学生と中学生の代表者(保護者・コーチ)の皆様においては、選手の健康管理、安全に十分注意すること。
2. 選手は、定められた競走路を走ること。但し、役員の指示のある場合それに従うこと。
3. アスリートビブスは胸及び背部につけること。*アスリートビブスは事務局で準備し、競技終了後に回収する。
4. 競技中に医務員・審判長・競技役員から競技中止を命ぜられた競技者は、ただちに競技を中止しなければならない。
5. 競技者が勝手に競走路から退去した場合は、その後の競技は続けることはできない。

*出発についての注意

- 出発は前区間最終走者がフィニッシュしたにアナウンスする。(集合線に集まり、支度をする)
- 競技者は「オン ユア マークス」の合図でスタートラインに並び、「セット」の合図後にピストルの合図でスタートする。
- フライングがあった場合は、スタートのやり直しを行う。